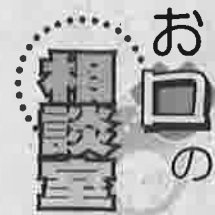


# 他の歯を守るため



術を受ける場合にはあまり様子を見ずに早めに抜歯した方がいいということもあります。

そのため、割れた歯は抜歯することになりますが、その時点で治療して炎症の拡大を防げば、将来的なデメリットを抑えることができます。

なお、最近では割れた歯をいったん抜いた後に、急いで歯専用の接着剤をつけて元の場所に戻すという方法や、歯を抜かずに割れた部分を削り、歯専用の接着剤を流し込む方法などもあります。しかし、全ての割れた歯に適応できるといっわけではなく、これらの治療を行っている歯科医院も限られ、自費(健康保険適応外)治療になります。

抜歯を勧めた先生は、将来を見越して他の歯を守るために抜歯を提案したと思われるかもしれません。改めて先生と話合って抜歯するのか、抜歯する場合は、その後のような治療を行うのかを検討してください。

### 質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒80502-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「80020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

## 歯が割れて抜歯

【問い】定期健診で歯科医院に行ったところ、銀歯が入っている歯の根っこが割れていると言われ、抜歯を勧められました。抜いた後の入れ歯やインプラントなどの説明もありましたが、痛みもないので抜きたくありません。抜かないといけないのでしょうか。(長崎市 57歳女性)

【答え】抜歯をする主な理由としては、歯周病やむし歯の進行が挙げられますが、歯の破折も抜歯が必要な場合があります。歯の破折は、特に神経を抜いた歯に起こりやすくなります。強い負荷に耐えられなくなった歯に亀裂が入り、そこから歯周病菌が侵入することで周りの骨を溶かしたり歯肉が腫れたり、歯が揺れだす原因になったりします。

これらの症状は痛みがあまり出ない場合もありますが、痛みがなくても進行していくことが考えられます。その結果、何らかの自覚症状が出た時には溶けた骨の範囲が大きくなってしまう、本来行うはずだった治療ができなくなる場合もあります。

また歯肉の中にある細菌は、その場にとどまっているだけでなく血液の流れに乗って全身を巡るため、特に心臓の病気がある場合や近々手

回答者 県歯科医師会  
医療情報委員会